

日本の農業を世界のグリーン市場へ



**NEWGREEN**



## 代表取締役 中條 大希

1987年：山形県酒田市の米農家／JA職員の子として生まれる

2009年：中央大学 法学部卒

給水設備関係のベンチャー企業に入社

事業部長として全国5つの支店設立や新規事業担い、業界シェア1位獲得に貢献

2015年：地元の酒田市にUターン(株)SHONAI(旧社名:ヤマガタデザイン(株))に入社

創業期のコアメンバーとして、各事業の立ち上げに尽力

2020年：専務取締役として同社が次の基幹事業として位置づける農業事業を管掌

2024年：(株)NEWGREEN代表取締役COOに就任



大崎市

# 大崎市と有機米デザイン株式会社における 持続可能な農業推進に関する協定式



有機米  
デザイン



伊藤 康志

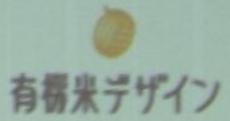
山中 大介 様

安部 花城

伊藤 康志

山中 大介

# 北杜市×(一社)ヴァンフォーレススポーツクラブ×有機米デザイン(株) 包括連携協定締結式



北杜市 市長 山本 浩一  
有機米デザイン 代表取締役 山本 浩一  
2024年

ヴァンフォーレススポーツクラブ 代表取締役 山本 浩一  
2024年

北杜市 市長 山本 浩一  
有機米デザイン 代表取締役 山本 浩一  
2024年



私たちは、山形庄内を拠点に、地方の可能性を世界経済とつなぐ、街づくり会社です。

Group Vision

## 地方の希望であれ

希望とは、誰かが照らしてくれる光ではなく、

自らが当事者として行動することで生み出す光だと、私たちは考えます。

庄内から挑戦する当社の姿勢や実績、提供するサービスを通じて、

他の地方で挑戦する当事者に貢献し、日本の地方からより多くの希望を創出します。



**SHOW**

**LOCAL RESORTS**

**XLOCAL**

**NEWGREEN**

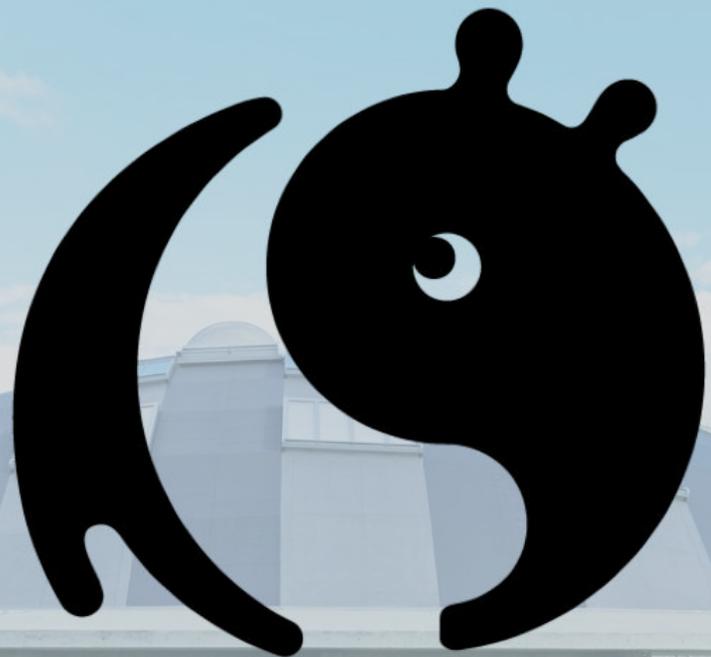
**SHOW**

  
**LOCAL RESORTS**

  
**XLOCAL**

  
**NEWGREEN**



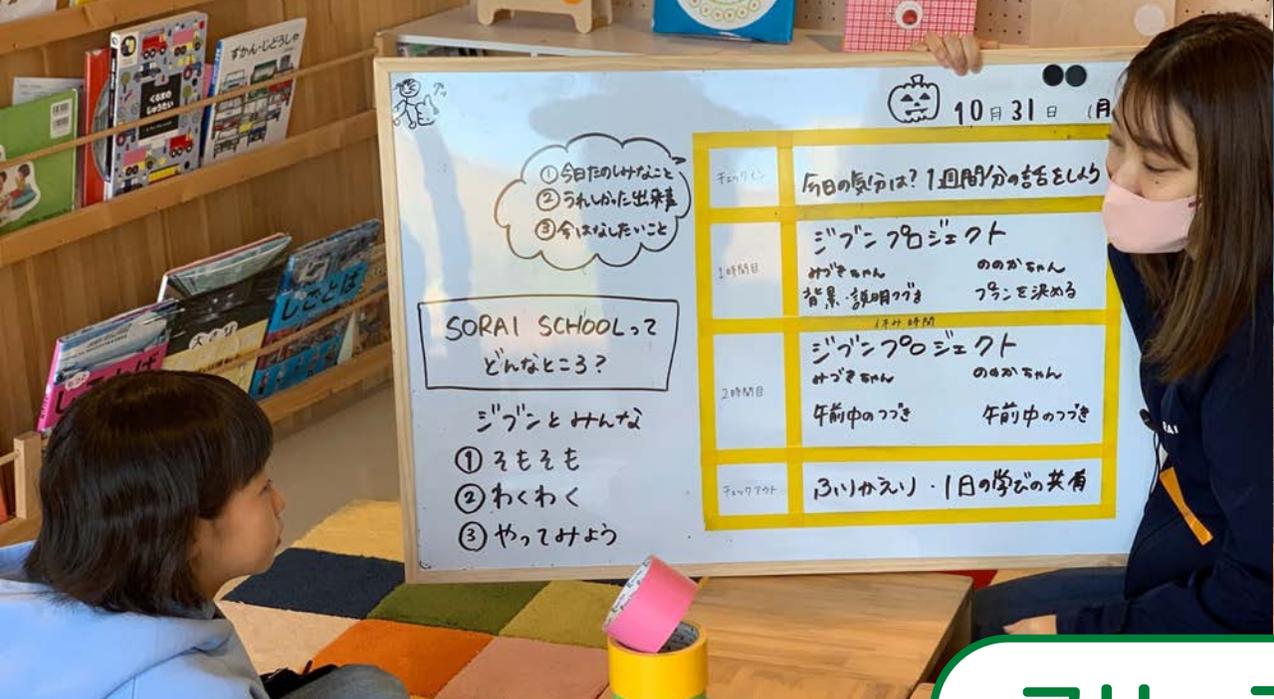


**SORAI**









# フリースクール

### 活動年表

2023年度みんなプロジェクト

**1学期**

- よそべいさんとの農作業  
地域の農家よそべいさんと、田植えやだんごの作業を体験した。とても楽しかった。
- 大内さんと野菜を植えた  
地域の農家を知るために、ママが学芸員イングリッドの大内さんと一緒にトマトやペーリーフを植えたり、秋の収穫を待たせたりした。農作業の楽しさを発見した。

**2学期**

- カフェメニュー決め  
みんなで意見を出して2品作ることに決定し、試作を5回行った。カラーにのびた絵画をいれたり、いろいろな調味料を加えたりして、味にこだわった。

**3学期**

- カフェ本番  
お客さんがいっぱいきて残さず食べてくれて、いまままでやってきたことが嬉しかった。気持ちよかった料理が作れた!

2/23

(作成:じゅん)

	月	火	水	木	金
拠点	SORAI	SAKAE			
9:00		チェックアウト	チェックアウト		
10:00	SORAI時間	午前の活動	午前の活動		SORAI時間
11:00		昼食	昼食		
12:00	昼食・休み時間				昼食・休み時間
13:00	SORAI時間	午後の活動	午後の活動		SORAI時間
14:00		チェックアウト	チェックアウト		
15:00					



SHOW

LOCAL RESORTS

14

XLOCAL

NEWGREEN





# SHIDEN

## TERRASSE





# LOCAL RESORTS 3つの事業

「地方資源を、世界の観光市場とつなぐ。」を実現。SHONAIグループ全体で地方にコミット。

新規ホテル展開

旅館・ホテル再生

コンサルティング

## 地方にホテルを新たに展開

- 自社ブランドである農業コンセプトホテル「スイデンリゾート」を全国に
- 新コンセプトホテルも案件ごとに検討

## 地方の既存施設を再生

- 大手デベロッパー出身者、ホテル運営のプロらが参画する経営陣のノウハウを活かし、既存施設の企画再生・運営受託

## 地方の既存施設の経営改善

- 既存運営施設の収益改善コンサルティング、経営人材派遣など、内製しきれない業務の受託業務を行う

SHOW

LOCAL RESORTS

XLOCAL

NEWGREEN

# 地方があなたを 待っている

地方×複業×年収

1,000万円相当

地方企業と経営人材が繋がる  
ダイレクトスカウトサービス

**チキスカン**





NEW PICTURES  
the power

地域が聞く、  
ときがきた。

怪獣講座

2023.11.25 in TOKYO



最大 越境 業界

NEW PICTURES  
the power

怪獣講座

2023.11.25 in TOKYO



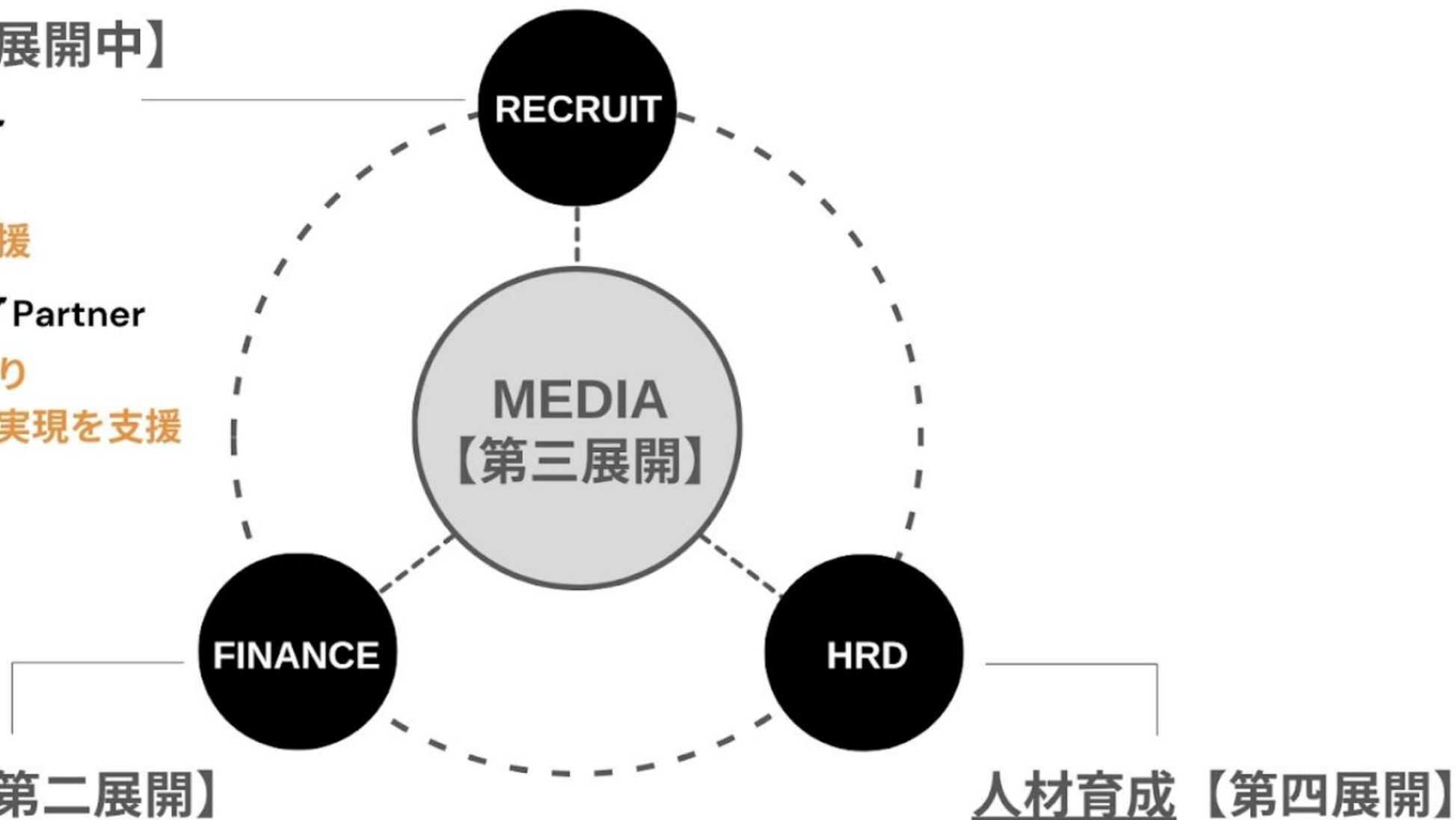
## 人材採用【展開中】

### **チキズカン**

地方企業向け  
プロ人材採用支援

### **チキズカン** Partner

地域が主役となり  
若者のUターン実現を支援



## 資金調達【第二展開】

地方企業向け資金調達・M&A支援

## 人材育成【第四展開】

SHOW N

LOCAL RESORTS

XLOCAL

NEWGREEN







あなたの田んぼ、にごらせます。

—— まったく新しい雑草対策 ——





大崎市

# 大崎市と有機米デザイン株式会社における 持続可能な農業推進に関する協定式



有機米  
デザイン



伊藤 康志

山中 大介 様

安部 花城

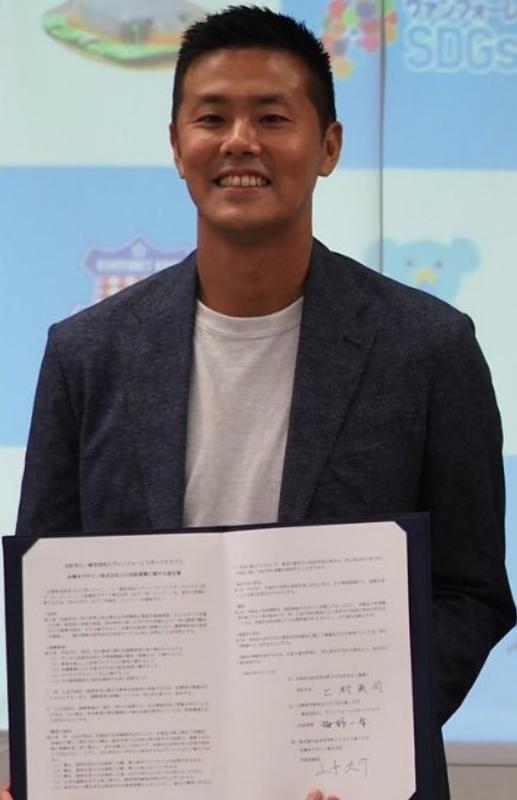
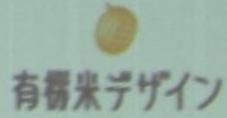
伊藤 康志

山中 大介

除草に効果「アイガモロボ」  
大崎市で講習会



# 北杜市×(一社)ヴァンフォーレススポーツクラブ×有機米デザイン(株) 包括連携協定締結式



# HOKUTO FRESH!

ORGANIC FARMING IN HOKUTO, JAPAN

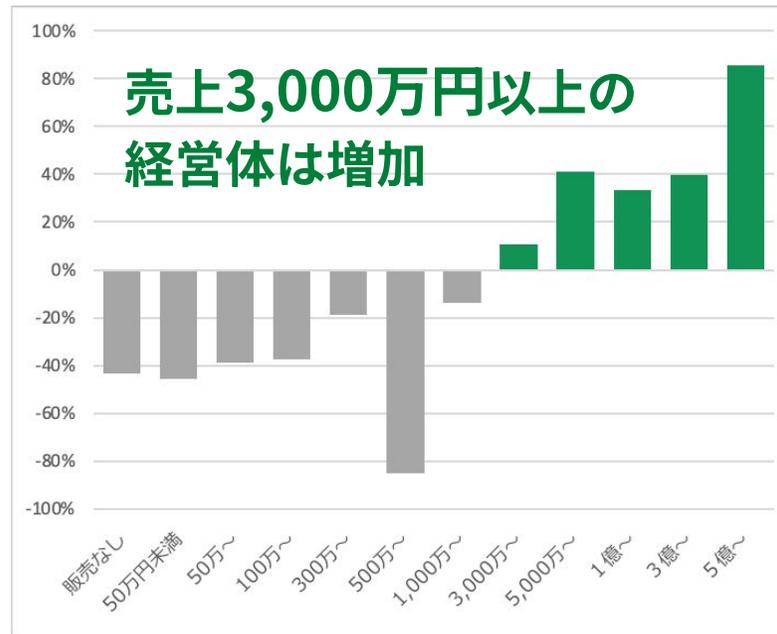
子どもたちの「有機栽培米」づくり編

## 農業者は急速に減少し、農地の集約と大規模化が進展する好機 3,000万円以上の中大規模農業者が今後の主役に

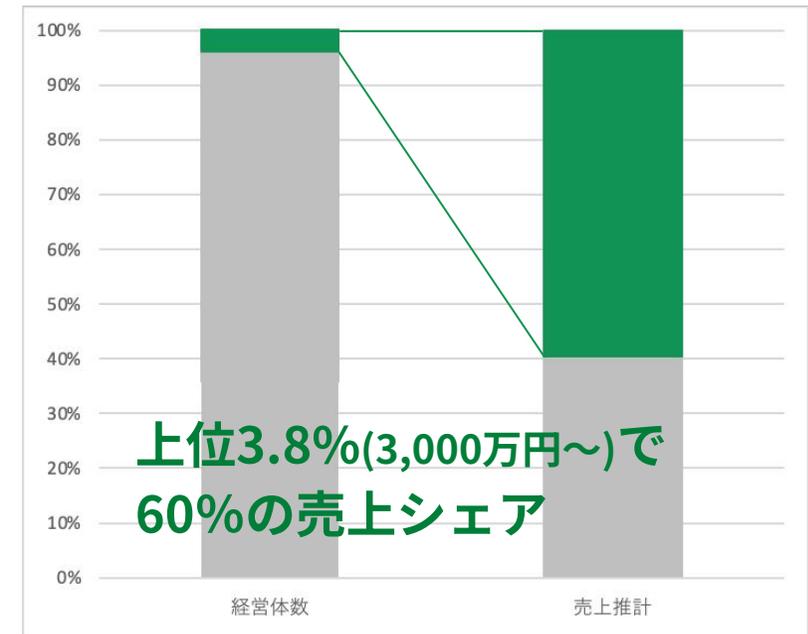
① 農業者の急速な減少



② 売上規模別の増減率(2010→2020)



③ 3,000万円以上規模の売上シェア



# 水稲経営では30haの経営規模で売上3,000万円到達し安定利益 有機栽培では販売単価向上により15haで3,000万円に到達可能

## 水稲経営の規模別収支

規模	小規模（兼業農家）		小中規模（家族経営）		中大規模（法人経営）	
	5~10ha	10~15ha	15~20ha	20~30ha	30~50ha	50ha 以上
売上	7,164	13,623	19,191	26,607	37,655	66,010
全算入コスト	7,260	12,705	16,383	23,915	32,091	49,728
利益	▲96	922	2,808	2,692	5,563	16,283

農林水産省「農産物生産統計」データをもとに当社にて作成

単位：千円



15ha の 経営面積 で  
売上3,000万円 を 実現

## 有機農業のイメージ

大規模化は難しそう

大変な割に稼げない

手間がかかって人手が必要



## 有機農業のリアル

**15ha**以上も可能

**3,000万円**以上も可能

**1人**でもできる



# 有機水稲栽培は高収益 → 安定販売・栽培の障害を当社が解消

水稲栽培の経営費比較（農林水産省資料をもとに当社で作成）

	収量(kg)	単価(円)	売上(千円)	経費(千円)	所得(千円)	労働時間(h)	うち除草
慣行栽培	518	188	97	75	22	22	1.3
有機栽培	420	<b>430</b>	<b>181</b>	<b>112</b>	<b>69</b>	<b>31</b>	<b>7</b>



**米穀流通で安定販売を実現**



**アイガモロボにより除草工数を半減**

## 安定販売 = 有機米参入農家の不安払拭による面積増

### 水稻栽培の経営費比較（農林水産省資料をもとに当社で作成）

	収量(kg)	単価(円)	売上(千円)	経費(千円)	所得(千円)	労働時間(h)	うち除草
慣行栽培	518	188	97	75	22	22	1.3
有機栽培	420	430	181	112	69	31	7

米穀流通で安定販売を実現

アイガモロボにより除草工数を半減

## 買取価格を3段階に設定し、無農薬から有機化を支援

	農薬・化学肥料 栽培期間中 不使用	有機JAS認証 転換期間中	有機JAS認証
JAS認証	なし	あり	
認証年数	-	1年目	2年目以降
価格(慣行比)	<b>1.2~1.7倍</b>		<b>1.7~3倍</b>
価値	実質は有機栽培だが有機米より安価 農薬不使用の米としてニーズがある		有機米と訴求でき ブランド信頼は絶大

## 全国の有機農業者の方から適正価格での買取を実施

国内シェア **No.1**

R6年度  
有機米集荷予定量

**1,000**  
トン

- 事前契約推進中 -



訪問した生産者

**100**ヶ所

全国各地の有機米農業者を直接訪問し、事前契約を行っています。信頼関係が基盤にあるからこそ、安定集荷を実現。

他には出回らない一流の有機米の最も早い時期からのご提案、確保が可能です。

40種超の産地・品種の米の扱い



日本各地の約40種の産地・品種を扱い、幅広いニーズに対応。人気産地や希少品種も。少量から100トン以上のご提案も可能です。

有機米の専門家による品質強化

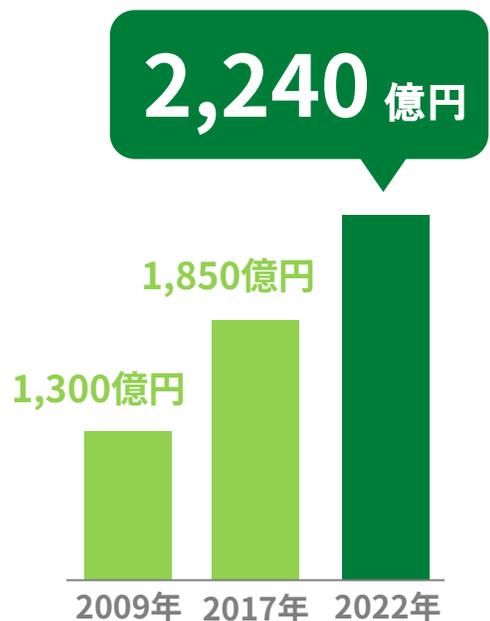


「五ツ星お米マイスター」「米・食味鑑定士」有資格メンバーにより、品質強化と安定供給体制を実現しました。

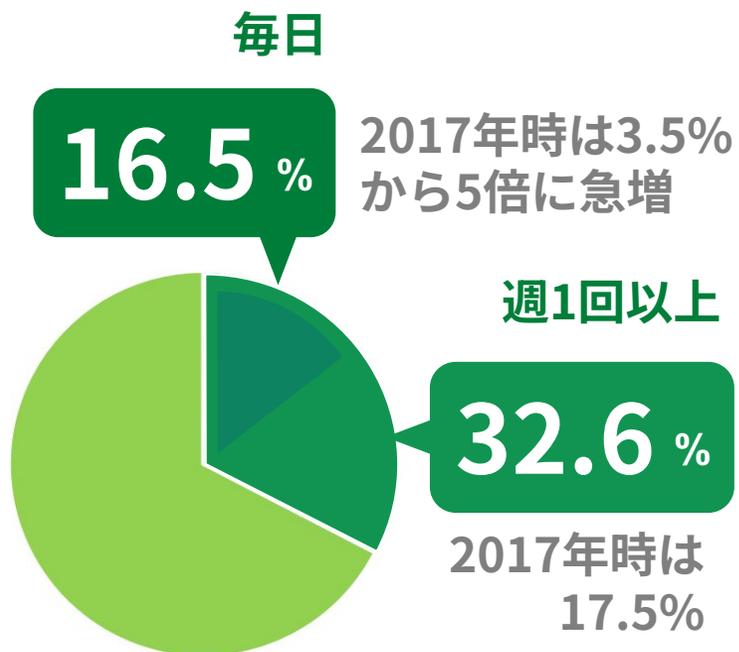


## 国内でも有機食品を多くの消費者が求め、需要>>>供給

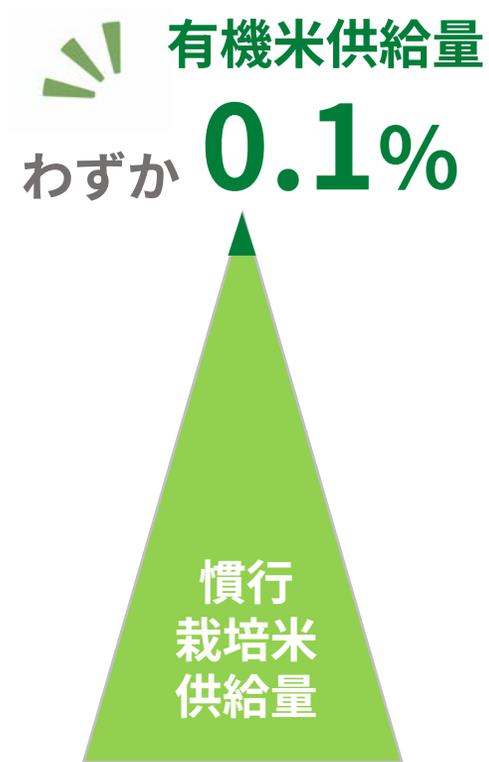
### 有機食品市場規模



### 有機食品利用頻度



### 有機米の購入経験



## 栽培の障害を解消 = 一人当たり有機米栽培面積の増加

### 水稻栽培の経営費比較（農林水産省資料をもとに当社で作成）

	収量(kg)	単価(円)	売上 (千円)	経費 (千円)	所得 (千円)	労働時間 (h)	うち除草
慣行栽培	518	188	97	75	22	22	1.3
有機栽培	420	430	181	112	69	31	7

米穀流通で安定販売を実現

アイガモロボにより除草工数を半減



# 攪拌により雑草を抑制するロボット。2023年、井関農機より発売



## 初回限定製造500台全量を井関農機に販売・納品し、全国で稼働



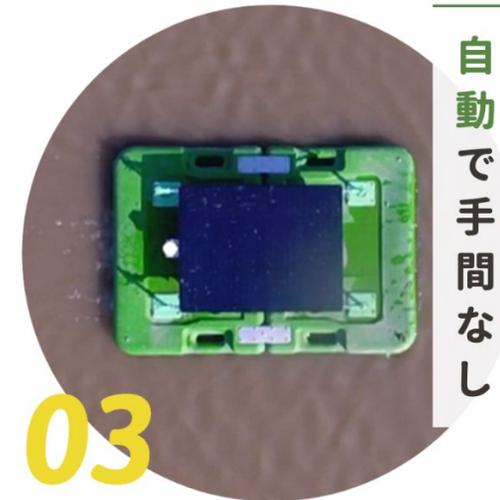
田んぼに浮かべて稲の”上”を縦横無尽に動き回るため、従来の手法では処理が難しかった株間にも抑草効果を発揮します。

オリジナルの特殊なスクリューで、活着前でも稲を引き抜かず、傷める心配もありません。



稲へのストレスを最小限に抑える独自開発のスクリュー機構で、活着前でも稲を傷めません。

スクリューは田面より上にありアイガモロボが物理的に稲の根元にふれないため、欠株の心配も最小限です。



ソーラーパネルを搭載し、クリーンな太陽光エネルギーで自家発電しながら動き続けます。

GPSで位置を認識して設定した航路を自動で走行し続けるので、田んぼに浮かべた後は手間がかかりません。

## 農研機構と連携し全国の事例をもとに、効果を実証

読者相談室  
03-6281-5813  
相談の申し込み  
0120-101-639  
(9時30分～17時30分、土日祝日除く)  
dokusya@agrnews.co.jp  
J Aでもお申し込みいただけます

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

### 日本農業新聞

発行所：日本農業新聞社  
〒110-8722 東京都台東区秋葉原2番3号  
www.agrnews.co.jp

2024年(令和6年)  
**2月14日**  
水曜日

九州は広く雨。中国、四国、近畿から北海道も雲が広がり、雨や雪が降る所も。沖縄は晴れ間が出る。

14日午前9時の天気図

### 有機水稻にアイガモロボ

農研機構西日本農業研究センターなどは、全国各地で2年間行った自動除草ロボット「アイガモロボ」の実証試験の結果を明らかにした。人が機械を使って行う除草は平均1回で済み、従来の有機栽培と比べて58%も減った。一方、10㍍当たり平均収量は10%増の424㍍だった。水稻の有機栽培で課題となる除草作業の負担軽減に一定の効果があることが裏付けられた。▶9面に関連記事

### 雑草抑制に効果 農研機構

アイガモロボは有機栽培拡大に向け、大規模圃場ほじょだけでなく、農地集約が困難な中山間地域で活用できる雑草の抑制ツールとして期待される。実証試験は有機栽培デザイン、東京農工大学、井関農機と共同で行った。井関農機のアイガモロボ(販売額約55万円)を活用した。東北地方を中心に16県36カ所ある平均約1ヘクタールの圃場に稼働した。正確なデータが取れた30

### 除草6割減 収量1割増

アイガモロボは有機栽培拡大に向け、大規模圃場ほじょだけでなく、農地集約が困難な中山間地域で活用できる雑草の抑制ツールとして期待される。実証試験は有機栽培デザイン、東京農工大学、井関農機と共同で行った。井関農機のアイガモロボ(販売額約55万円)を活用した。東北地方を中心に16県36カ所ある平均約1ヘクタールの圃場に稼働した。正確なデータが取れた30

アイガモロボは有機栽培拡大に向け、大規模圃場ほじょだけでなく、農地集約が困難な中山間地域で活用できる雑草の抑制ツールとして期待される。実証試験は有機栽培デザイン、東京農工大学、井関農機と共同で行った。井関農機のアイガモロボ(販売額約55万円)を活用した。東北地方を中心に16県36カ所ある平均約1ヘクタールの圃場に稼働した。正確なデータが取れた30

アイガモロボは有機栽培拡大に向け、大規模圃場ほじょだけでなく、農地集約が困難な中山間地域で活用できる雑草の抑制ツールとして期待される。実証試験は有機栽培デザイン、東京農工大学、井関農機と共同で行った。井関農機のアイガモロボ(販売額約55万円)を活用した。東北地方を中心に16県36カ所ある平均約1ヘクタールの圃場に稼働した。正確なデータが取れた30

### 農業者の声

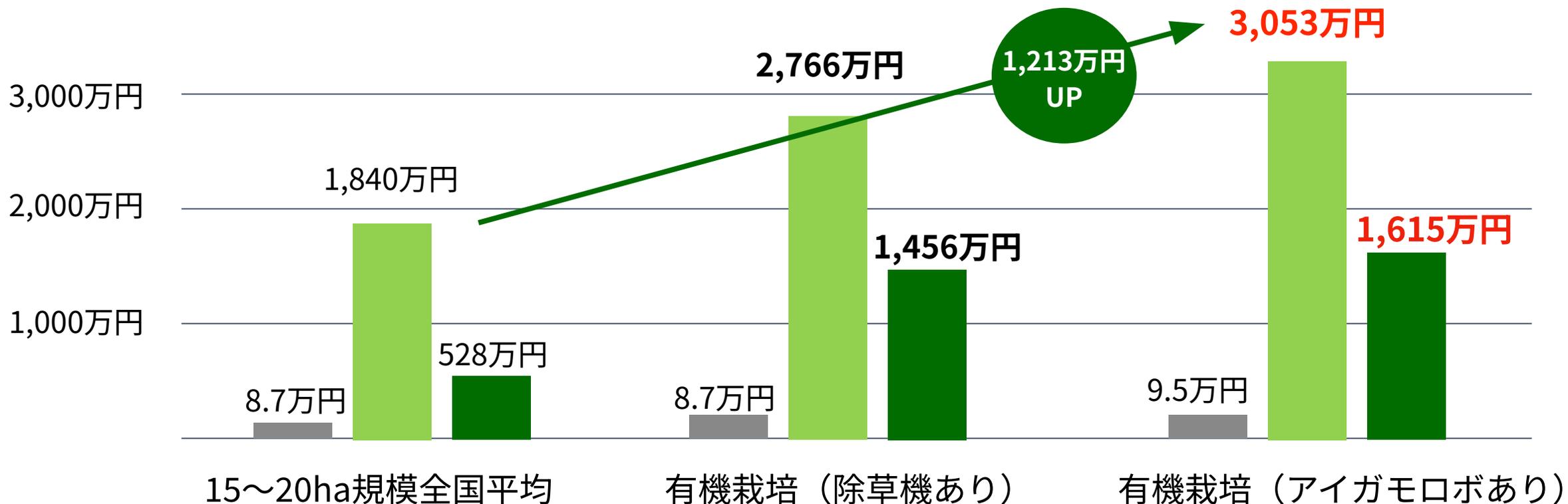
## 収量増 & 抑草効果を実感!

だけど...

## スピードが早くなって 高低差・水管理が簡単だと もっと嬉しいな!

## 有機米栽培は、より多くの売上・利益を生み出せる

■ 費用合計 ■ 売上 (15ha) ■ 経常利益 (15ha)





**環境か？**

**経済か？**

環境も。経済も。



#マイコス米

低  
コ  
ス  
ト

1俵の生産コストを  
4,500円まで  
低減!?



#アイガモロボ

高  
単  
価

販売単価向上により  
3,000万円売上を  
15haで達成!?

# 低コスト栽培 & 高単価販売 で 実現する “これからの水稲農業”

## 説明会 全国38都市開催

時間 13:30開場 14:00開始 17:00終了

申込み 右記QR より

参加費 無料

主催 (株) NEWGREEN



6/10 岩手県 奥州市  
6/11 岩手県 八幡平市  
6/12 宮城県 石巻市  
6/13 宮城県 大崎市  
6/14 宮城県 仙台市  
6/18 北海道 札幌市  
6/20 北海道 旭川市  
6/24 青森県 弘前市  
6/26 秋田県 大潟村  
6/27 秋田県 湯沢市

6/28 山形県 鶴岡市  
7/2 福島県 郡山市  
7/3 福島県 会津若松市  
7/4 山形県 南陽市  
7/5 栃木県 宇都宮市  
7/9 埼玉県 加須市  
7/10 茨城県 土浦市  
7/11 千葉県 香取市  
7/15 新潟県 新発田市  
7/16 新潟県 長岡市

7/17 新潟県 上越市  
7/15 富山県 富山市  
7/16 石川県 金沢市  
7/17 福井県 越前市  
7/18 長野県 上田市  
7/23 愛知県 名古屋市  
7/24 三重県 津市  
7/25 滋賀県 東近江市  
7/29 山口県 長門市  
7/30 広島県 東広島市

7/31 岡山県 岡山市  
8/1 鳥取県 鳥取市  
8/2 島根県 出雲市  
8/5 佐賀県 佐賀市  
8/6 熊本県 益城町  
8/7 大分県 佐伯市  
8/8 鹿児島県 鹿児島市  
8/9 宮崎県 宮崎市